

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)
罹患後症状(後遺症)に関する調査報告書

相模原市健康福祉局保健衛生部

令和4年5月

< 目次 >

概要版

| | |
|-----------------------------|----|
| 調査の概要 | 1 |
| 1 調査の目的 | 1 |
| 2 調査対象 | 1 |
| 3 調査期間 | 1 |
| 4 調査方法 | 1 |
| 5 回答回収状況 | 1 |
| 6 報告書の見方 | 2 |
| 調査結果 | 3 |
| 1 回答者の属性 | 3 |
| (1) 性別 | 3 |
| (2) 年齢 | 3 |
| (3) 身長・体重 | 4 |
| (4) 重症化リスクの因子 | 5 |
| (5) 喫煙の有無 | 5 |
| (6) ワクチン接種回数 | 6 |
| (7) 入院の状況 | 6 |
| (8) 療養期間 | 7 |
| 2 新型コロナウイルス感染者の症状について | 8 |
| (1) 陽性判明日の症状 | 8 |
| (2) 療養終了時の症状 | 11 |
| (3) 療養終了1か月後の症状 | 13 |
| (4) 罹患後症状(後遺症)に関する医療機関の受診状況 | 15 |
| (5) 罹患後症状(後遺症)についての相談の有無 | 19 |
| 3 主要症状に関する集計 | 21 |
| (1) 後遺症の種類及び主要な症状 | 21 |
| (2) 主要な症状の有無と喫煙 | 25 |
| 4 その他意見 | 25 |
| 5 アンケート調査票 | 27 |

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)罹患後症状(後遺症)に関する調査報告書の概要

調査の目的

新型コロナウイルス感染症の罹患者を対象に、発症時・療養終了時・療養終了1か月後の症状の経過と、その症状に伴う受診・相談行動を把握し、罹患後症状(後遺症)への適切な対応や、感染予防の啓発等に役立てるために調査を実施した。

調査概要

【調査期間】令和3年12月1日～12月20日

【対象者】

【調査方法】

調査実施に係る通知を発送し、ウェブアンケートシステムを用いて回答を収集
(回答率:23.5%)

- ・新型コロナウイルス感染症の療養期間中に相模原市に居住
- ・療養終了後1か月以上経過
- ・令和3年8月に陽性判明

【回答者属性】

(性別) 男性:46.4% 女性:53.6%(n=233)

(年代) 10歳未満:3.4% 10代:12.3% 20代:17.4% 30代:14.9% 40代:22.6%
50代:23.8% 60代:2.6% 70代:2.6% 80代:0.4% (n=235)

【罹患後症状(後遺症)とは】

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)罹患後、他に明らかな原因が無く持続する症状とした。本報告では、療養終了1か月以後の症状を罹患後症状(後遺症)と定めた。

【結果】

陽性判明日に症状を呈した割合は92.8%であり、最も多い症状は発熱(204人)、次いで疲労感・倦怠感が(126人)であり、症状を呈した割合は女性(55.1%)の方が男性(44.9%)より多かった。

療養終了時に症状を呈した割合は66.8%であり、陽性判明日より減少していた。療養終了時の症状は嗅覚障害(98人)、味覚障害(87人)が多く、次いで疲労感・倦怠感(68人)であった。

療養終了後1か月後に症状を呈した割合は51.1%であり、療養終了時より減少していた。療養終了後1か月後の症状は、嗅覚障害(71人)、味覚障害(54人)、疲労感・倦怠感(30人)が多かった。

症状は時間の経過とともに有症状者数が減少していく下降型、療養終了日に増加するが、療養終了後1か月後に減少する山型、療養終了後に増加する上昇型に分類することが出来た。下降型の代表的なものとして発熱や疲労感・倦怠感、山型の代表的なものとして嗅覚・味覚障害、上昇型の代表的なものとして脱毛が挙げられる。

罹患後症状(後遺症)について受診した人の割合は22.6%、受診しなかった人の割合は77.4%であり、受診しなかった理由のうち、87.2%の人は無症状、又は軽症だった為であるが、10.3%の人は受診先が不明だった為と回答している。

罹患後症状(後遺症)はいまだ明らかになっていないことも多いが、日常生活や仕事・学業等に支障がでることもあり、困りごとが生じた際には、速やかに市民が相談先に繋がるよう、環境を整備するとともに、啓発を行う必要がある。

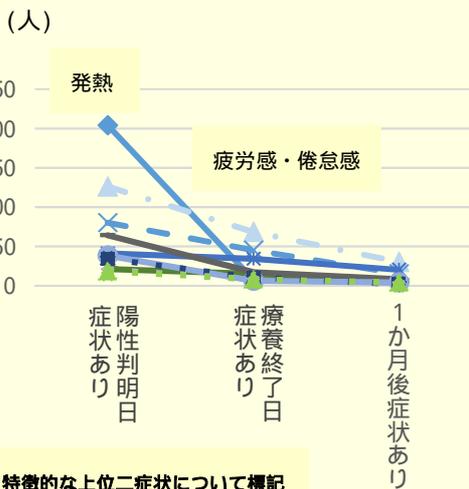
【概要版】

症状・後遺症の傾向別類型

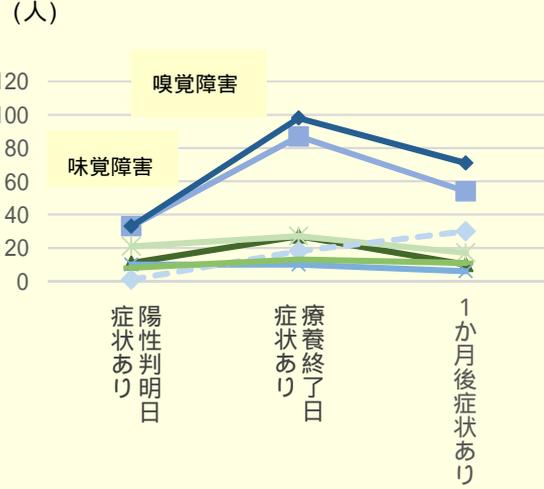
- ・症状を時間の経過とともに有症状者数が減少していく「下降型」、療養終了日に増加するが、療養終了後1か月後に減少している「山型」、増加していく「上昇型」の3類型に分類



有症状者数の推移(症状別)-下降型

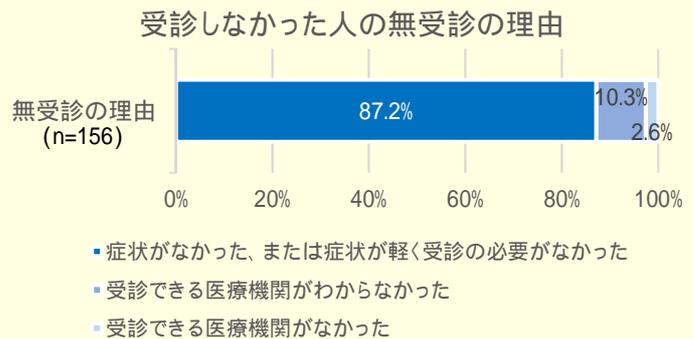
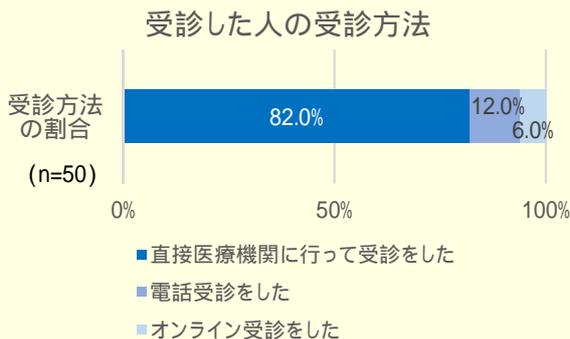


有症状者数の推移(症状別)-山型・上昇型



罹患後症状(後遺症)に関する医療機関の受診について

- ・後遺症について医療機関を受診した人は22.6%、受診しなかった人が77.4%
- ・受診した人は直接医療機関を受診した人が多く、電話受診・オンライン受診の利用率は低い
- ・受診しなかった人の理由は、症状がない又は軽微だったため、受診の必要性を感じなかった



調査の概要

1 調査の目的

新型コロナウイルス感染症の罹患者を対象に、発症時・療養終了時・療養終了1か月後の症状の経過と、その症状に伴う受診・相談行動を把握し、罹患後症状（後遺症）への適切な対応や、感染予防の啓発等に役立てるために調査を実施した。

2 調査対象

- ・新型コロナウイルス感染症の療養期間に相模原市に居住
- ・療養終了後1か月以上経過している
- ・令和3年8月に陽性判明

上記条件を満たす者から無作為抽出した1,000名

3 調査期間

令和3年12月1日から12月20日

4 調査方法

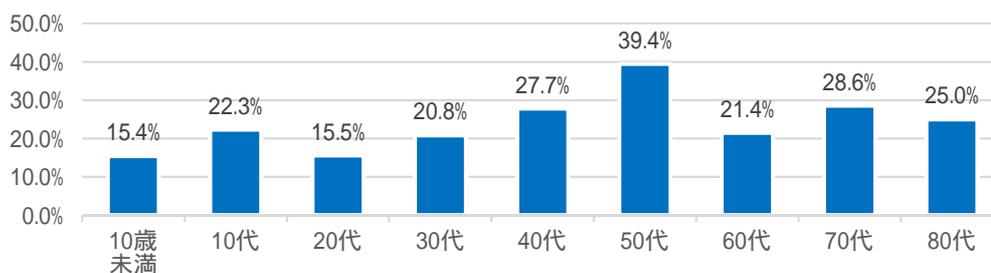
対象者に郵送でアンケート実施に関する通知を発送し、市ホームページのウェブアンケートシステムを用いて回答を収集した。電話回答を希望する対象者については電話で聞き取りを行った。

5 回答回収状況

| | 回収数 | 回収率 |
|------------|-----|-------|
| インターネット回答分 | 230 | 23.0% |
| 電話・郵送回答分 | 5 | 0.5% |
| 合計 | 235 | 23.5% |

郵送による回答の送付があったため、電話回答と同様に有効回答とした。また、「後遺症がないため回答しない」との電話申告が2件あった。

回収率(年代別)



年代別のアンケート回収状況は50歳代が39.4%と最も高く、次いで70歳代が

28.6%となっている。

6 報告書の見方

回答は回答者の実数または各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示している。回答者数(n)については無回答者を数に含めない場合があり、百分率については、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。

複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。

また、新型コロナウイルスワクチンの接種回数を集計に用いる場合について、「0回」(未接種)と回答する者の中に、当時ワクチン接種対象でなかった者が含まれる。

「重症化のリスクの因子」の有無については、当該回答者が1つ以上の重症化のリスクの因子を有すると回答している場合に、「重症化のリスクの因子がある」として集計している。

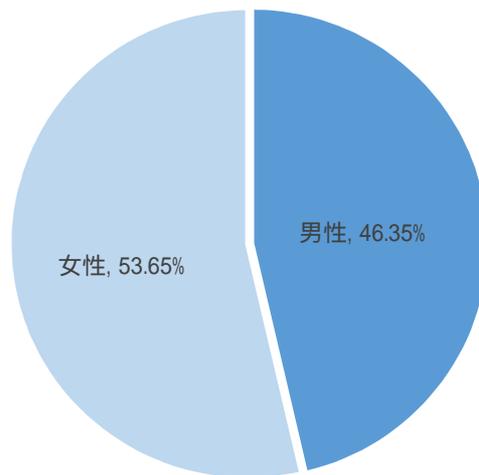
調査結果

1 回答者の属性

(1) 性別

性別

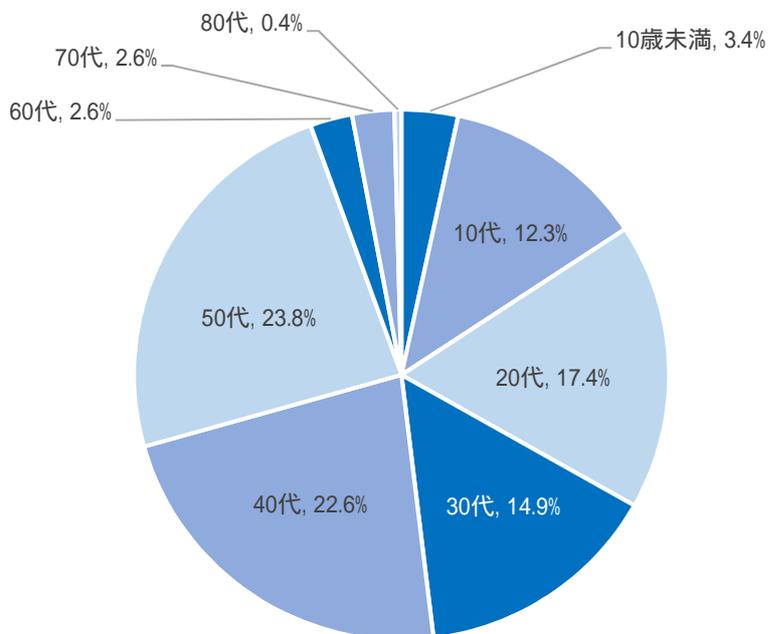
(n=233)



(2) 年齢

年齢

(n=235)



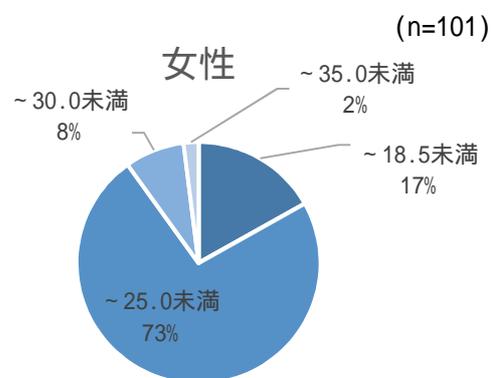
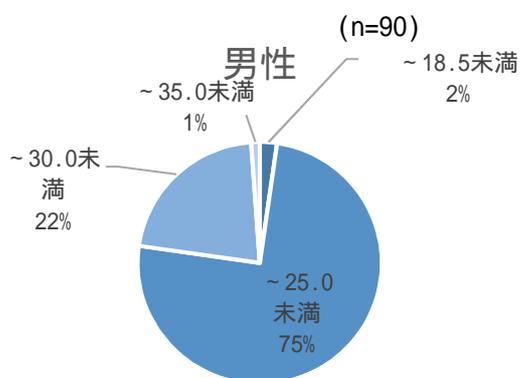
(3) 身長・体重

ア 身長・体重の平均値

| | | 人数(人) | 身長(cm)の平均 | 体重(kg)の平均 |
|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 男性 | 10歳未満 | 4 | 111.8 | 21.5 |
| | 10代 | 13 | 160.8 | 54.0 |
| | 20代 | 15 | 173.0 | 65.5 |
| | 30代 | 12 | 169.4 | 67.0 |
| | 40代 | 30 | 171.2 | 70.9 |
| | 50代 | 27 | 171.3 | 71.1 |
| | 60代 | 4 | 169.0 | 64.3 |
| | 70代 | 3 | 163.0 | 61.3 |
| | 男性計 | 108 | | |
| 女性 | 10歳未満 | 4 | 114.0 | 18.7 |
| | 10代 | 15 | 156.6 | 48.9 |
| | 20代 | 26 | 158.5 | 52.9 |
| | 30代 | 23 | 158.7 | 53.1 |
| | 40代 | 22 | 159.3 | 52.3 |
| | 50代 | 29 | 156.6 | 55.6 |
| | 60代 | 2 | 155.0 | 55.0 |
| | 70代 | 3 | 154.3 | 43.0 |
| | 80代 | 1 | 145.0 | 45.0 |
| | 女性計 | 125 | | |
| 無回答 | 2 | 147.5 | 45.5 | |
| 人数計 | | 235 | | |

イ BMIの分布

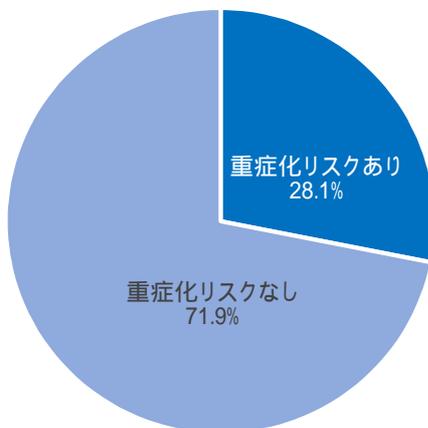
20歳未満の回答者及び身長・体重未回答者を除く



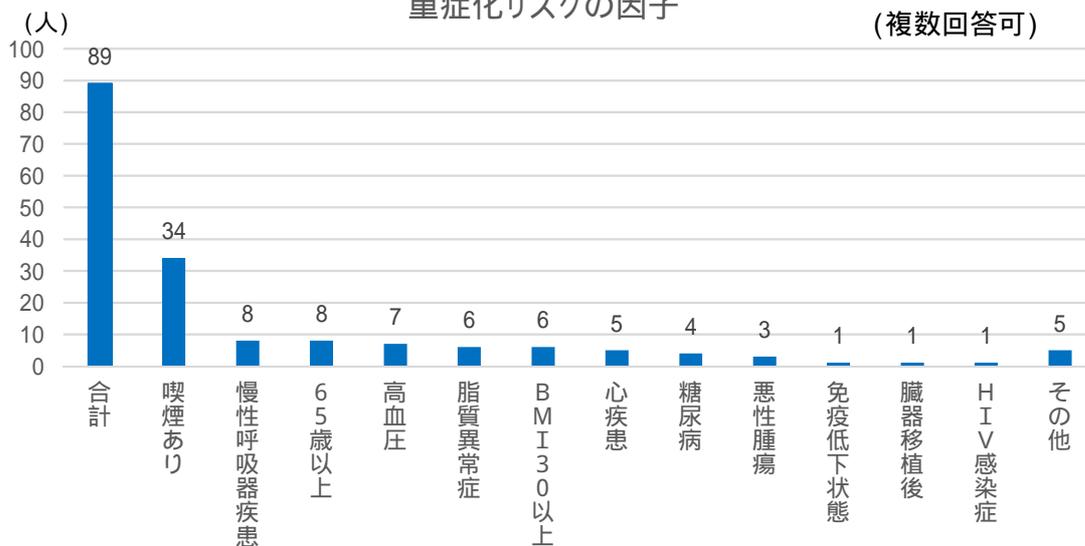
(4) 重症化リスクの因子

(n=235)

重症化リスク因子の有無



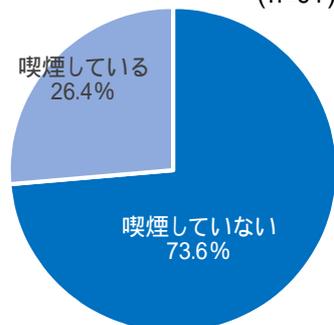
重症化リスクの因子 (複数回答可)



(5) 喫煙の有無

男性

(n=91)

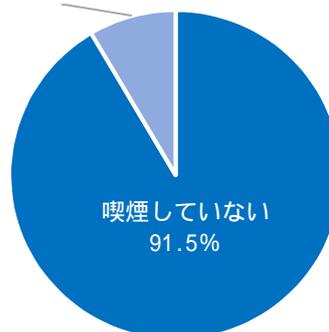


女性

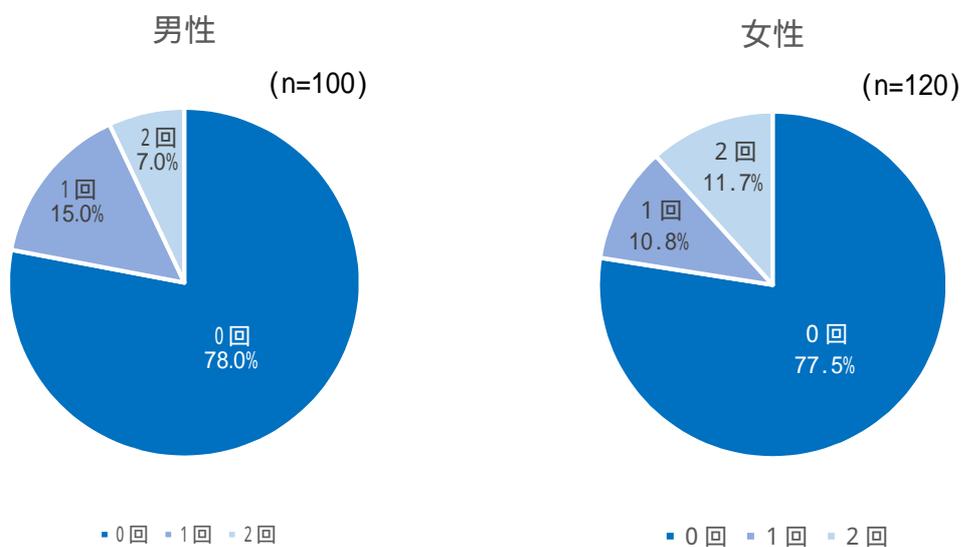
(n=106)

喫煙している

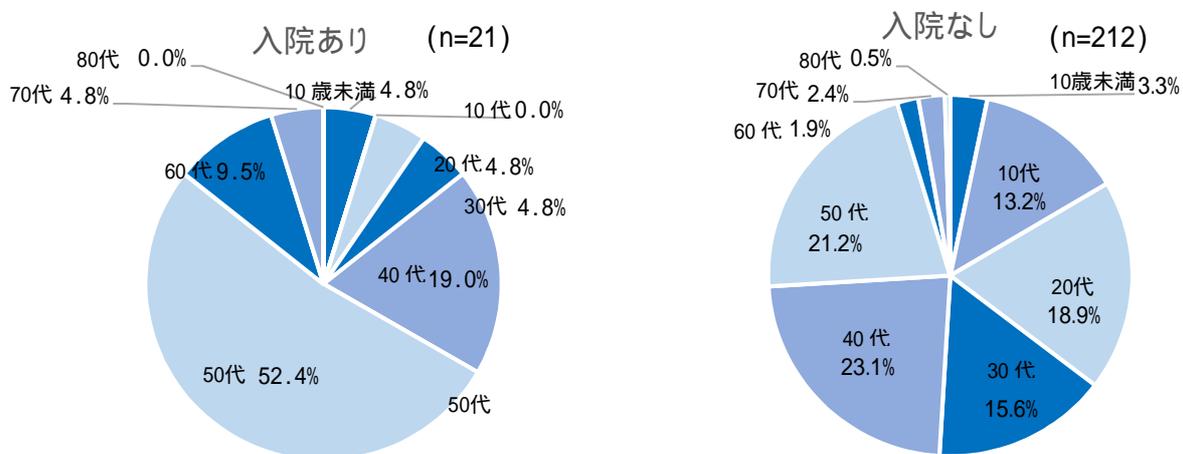
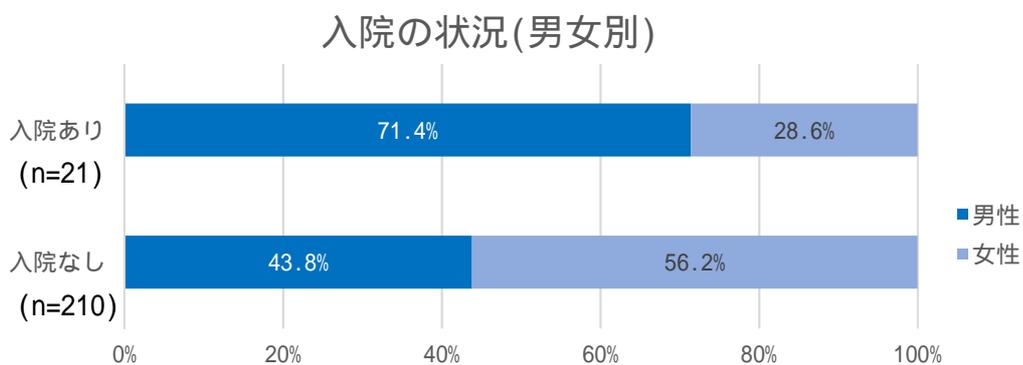
8.5%



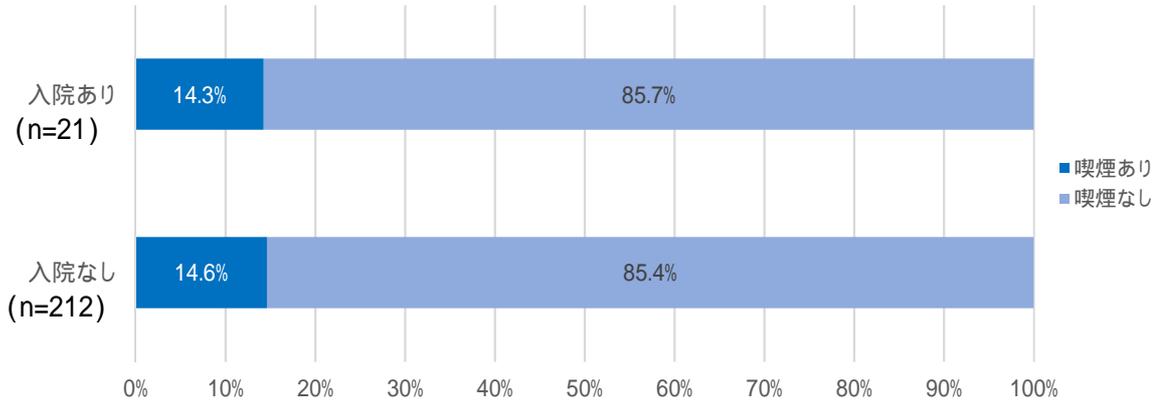
(6) ワクチン接種回数



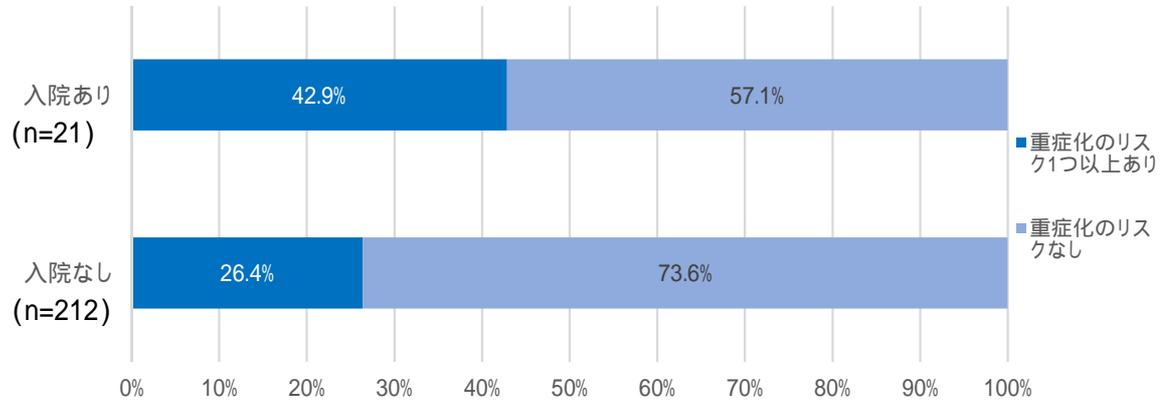
(7) 入院の状況



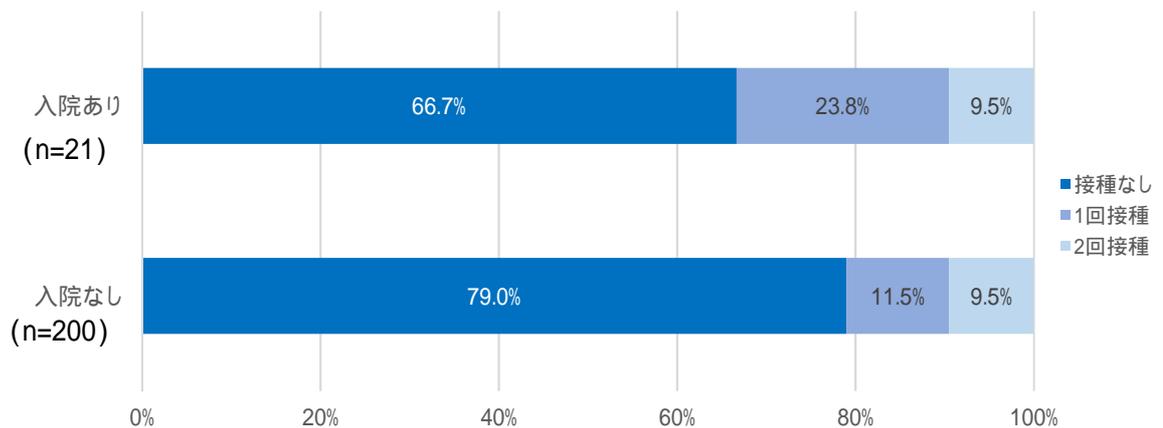
入院の状況(喫煙の有無)



入院の状況(重症化リスク因子の有無)

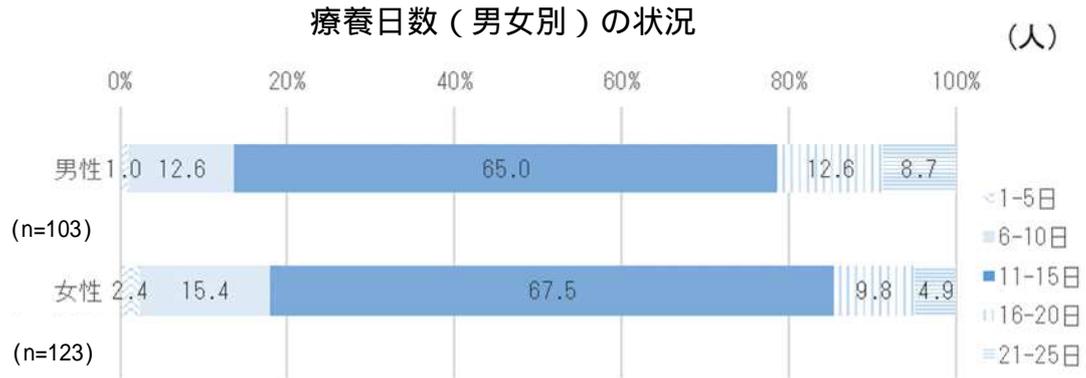


入院の状況(ワクチン接種回数別)



(8) 療養期間

男女別の療養日数は11～15日が男女とも最も多く、療養日数の平均は13.5日であった。

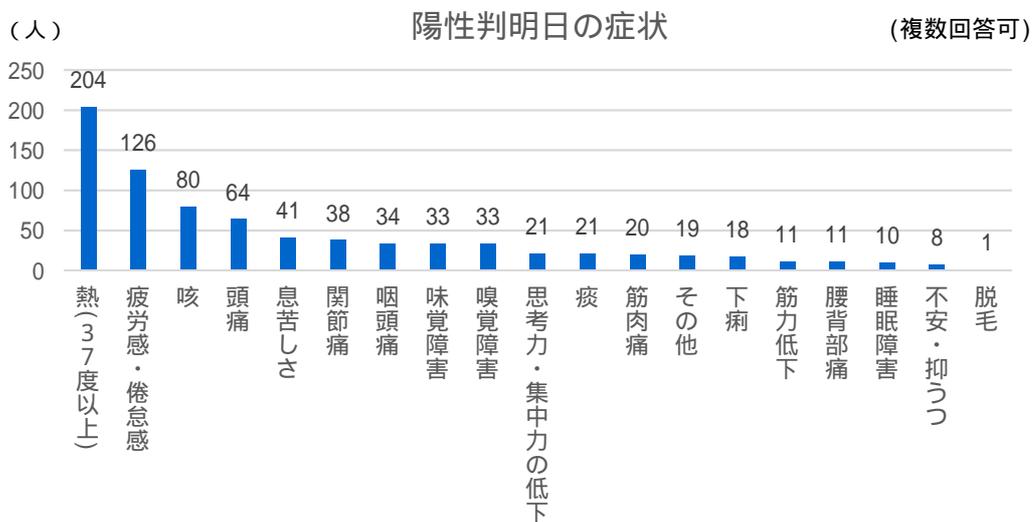
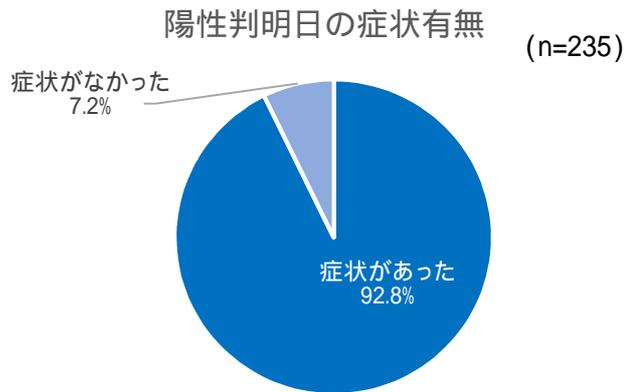


2 新型コロナウイルス感染者の症状について

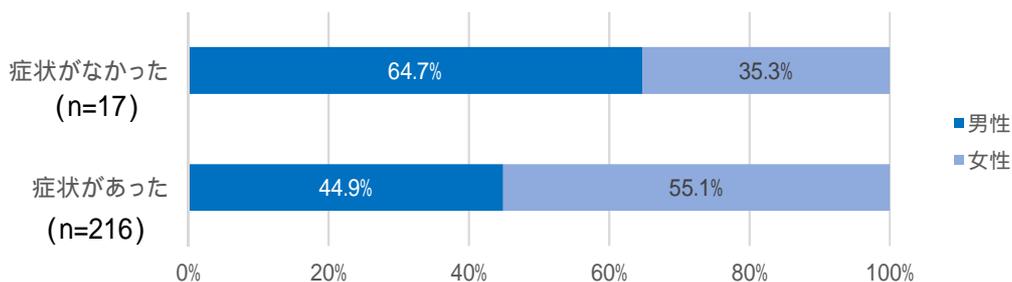
(1) 陽性判明日の症状

陽性判明日に症状があったと回答した人は92.8%おり、最も多い症状は熱(37度以上)(204人)であり、次いで疲労感・倦怠感(126人)が多かった。

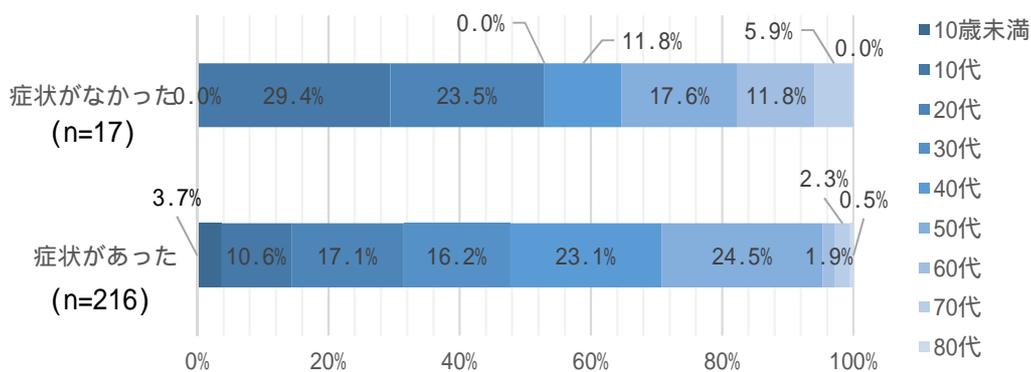
陽性判明時点での症状の有無については、症状があったと回答する人(216人)が多く、発症した人の78.5%はワクチン接種回数0回(未接種)であった。



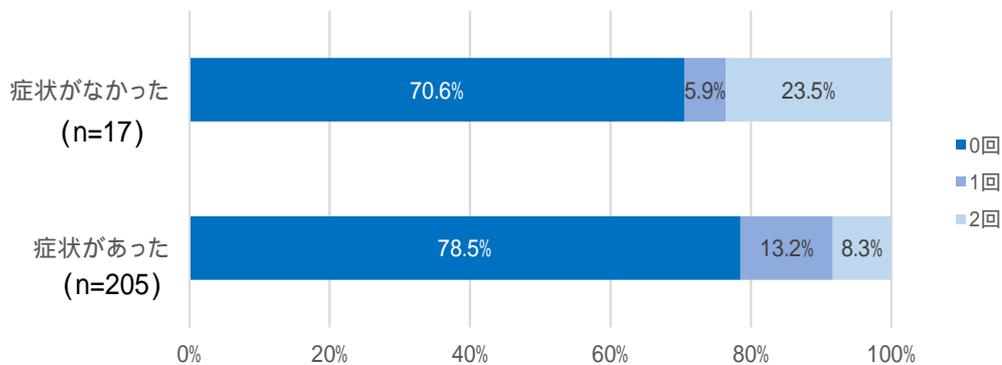
症状の有無(男女別)



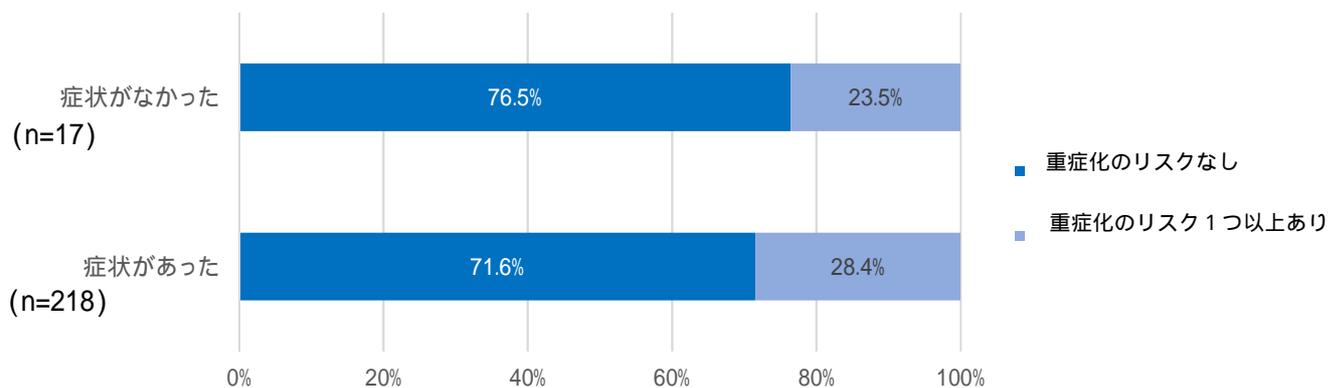
症状の有無(年代別)



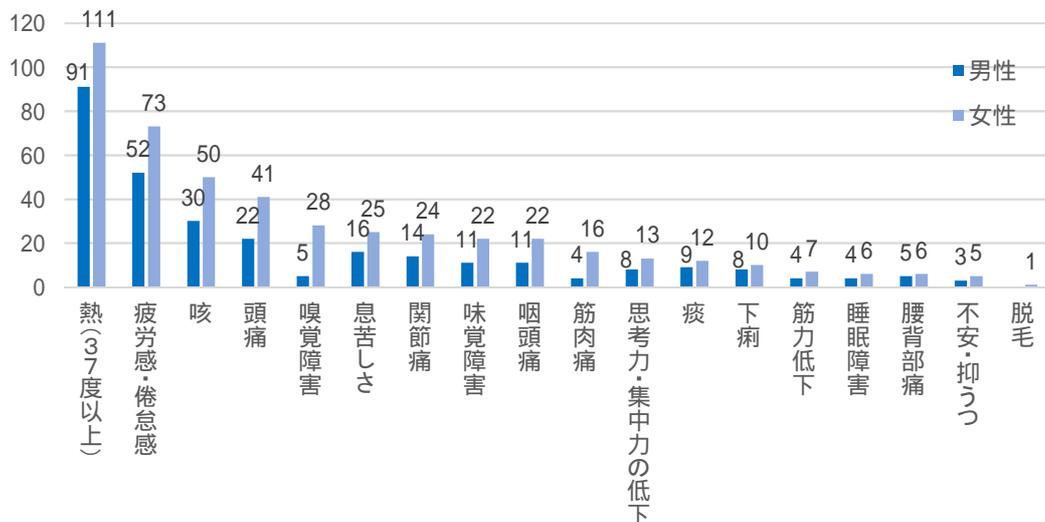
症状の有無(ワクチン接種回数別)



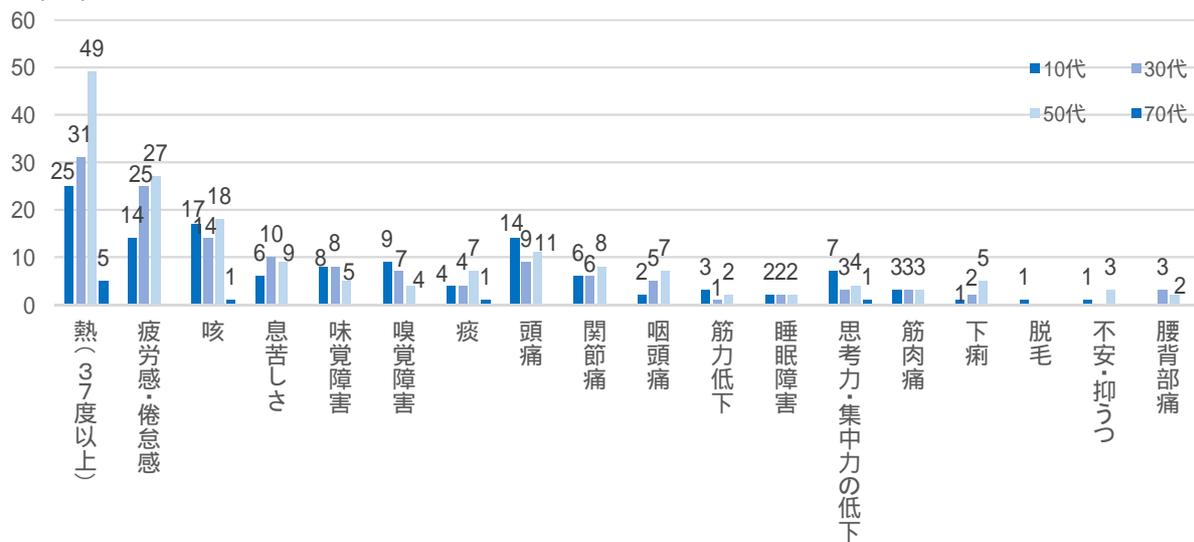
症状の有無(重症化リスク因子の有無)

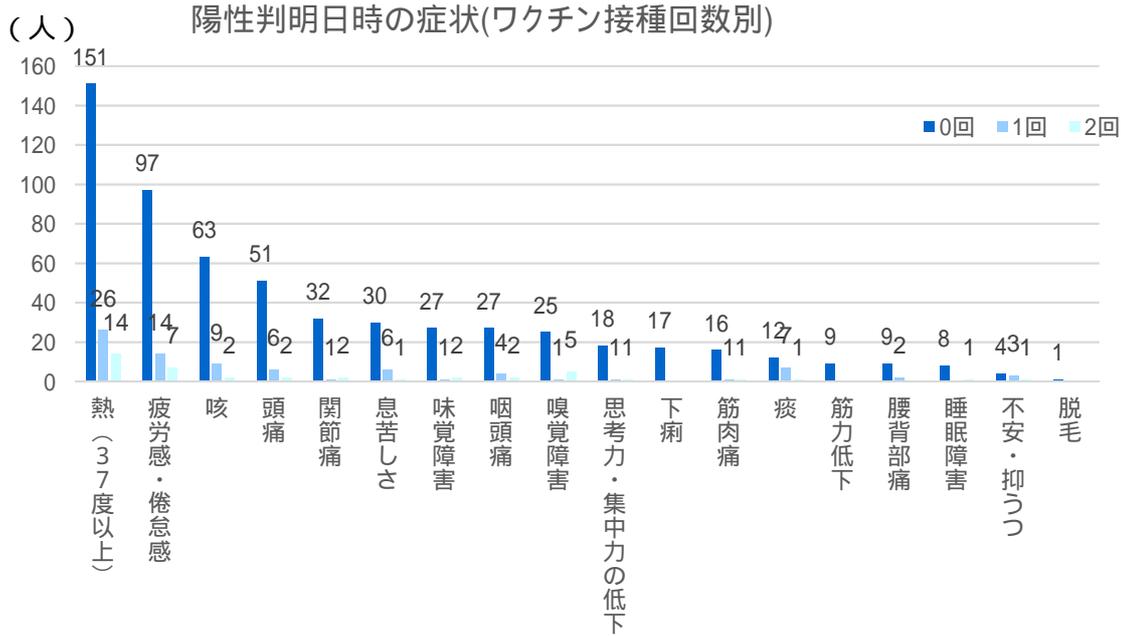


(人) 陽性判明日の症状の有無(男女別) (複数回答可・人)



(人) 陽性判明日の症状の有無(年代別)

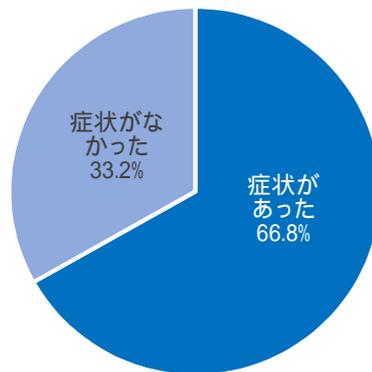




(2) 療養終了時の症状

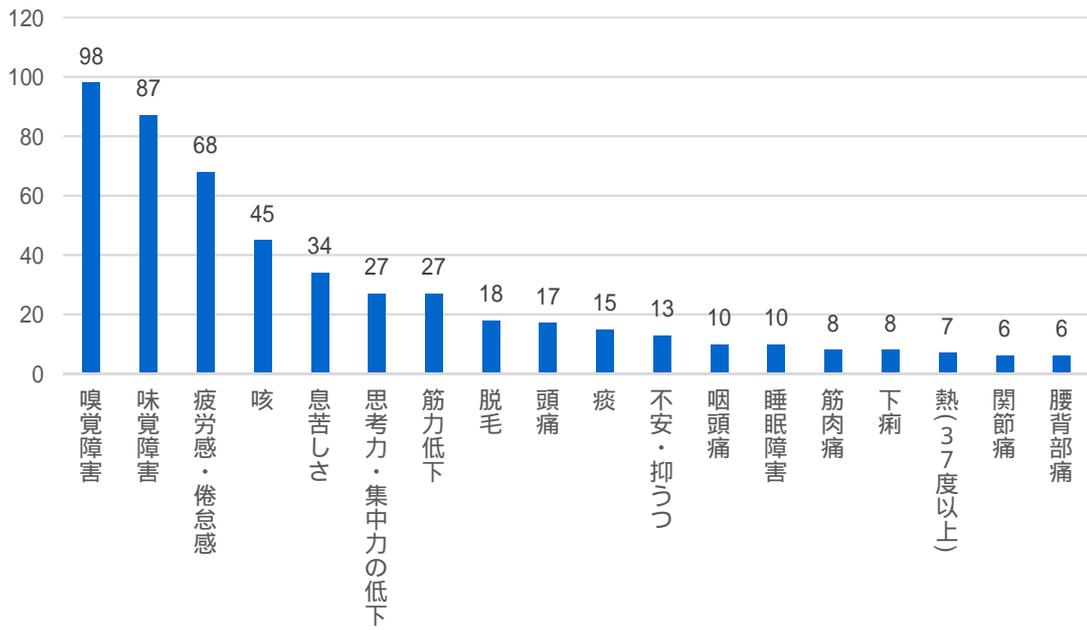
療養終了時の症状の有無については、66.8%が症状があったと回答している。症状の種類としては「嗅覚障害(98人)」「味覚障害(87人)」が多く、次いで「疲労感・倦怠感(68人)」が多くなっている。

療養終了時症状の有無 (n=235)

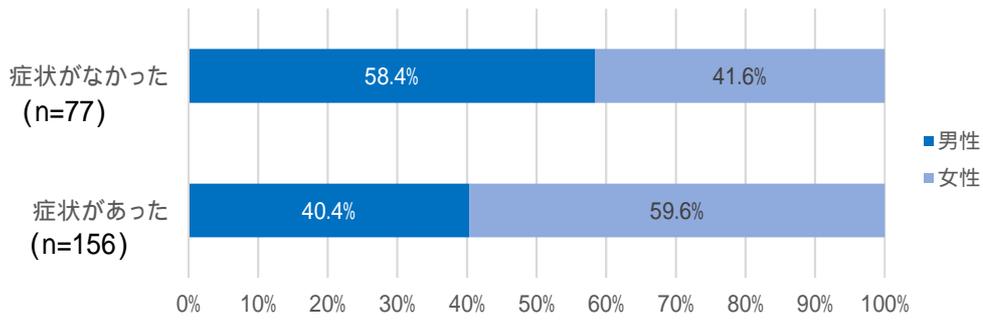


療養終了時の症状

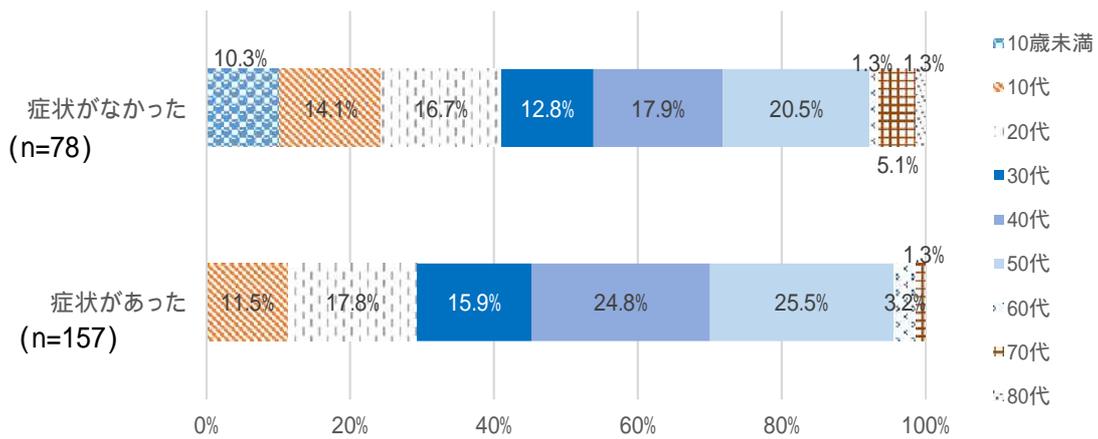
(複数回答可・人)



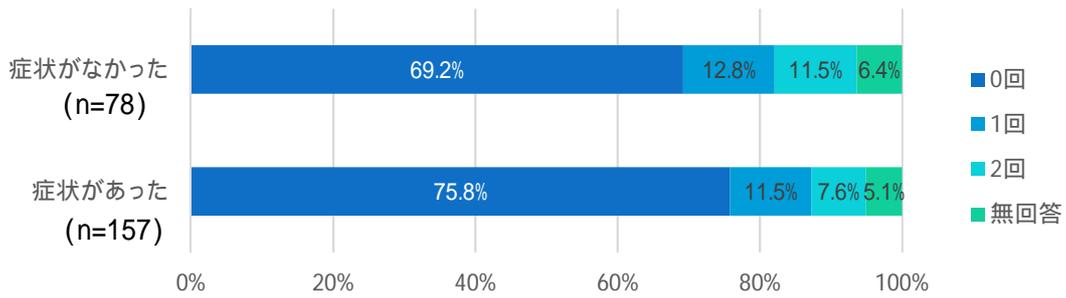
療養終了時症状の有無(男女別)



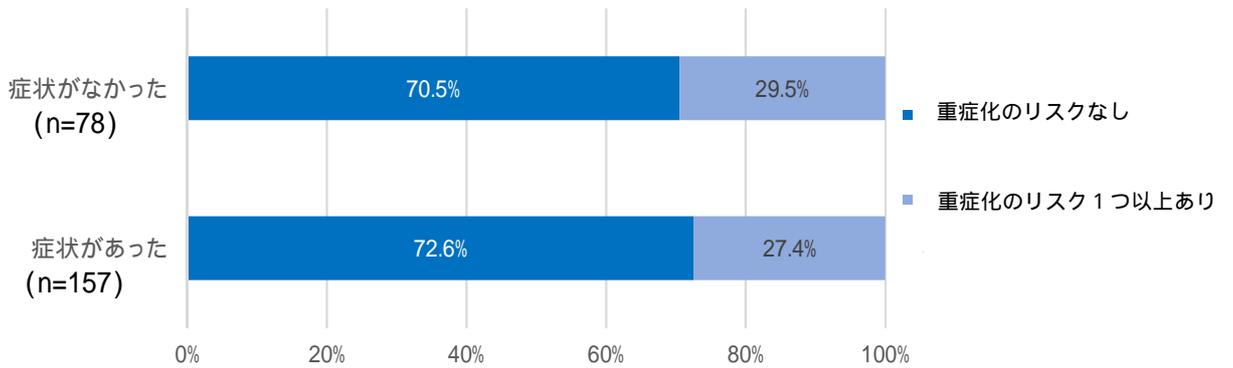
療養終了時症状の有無(年代別)



症状の有無(ワクチン接種回数別)



療養終了時症状の有無(重症化リスク因子の有無別)



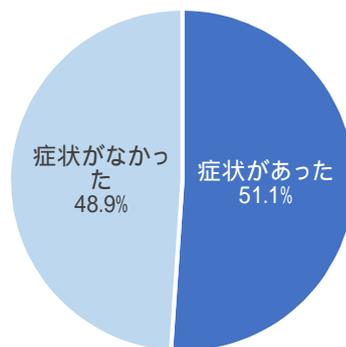
(3) 療養終了1か月後の症状

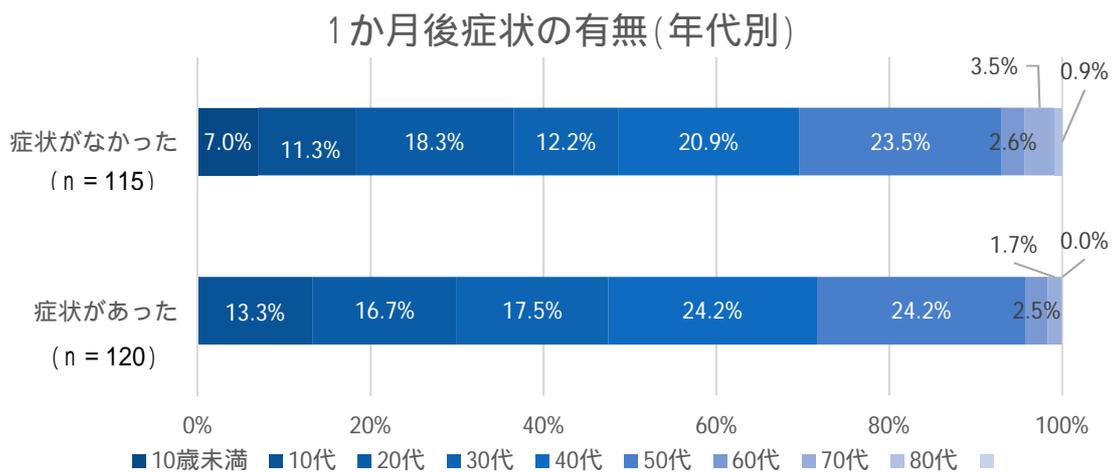
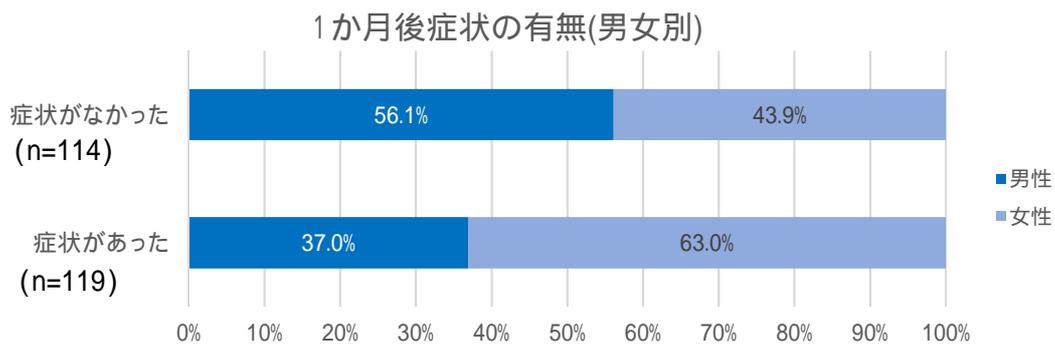
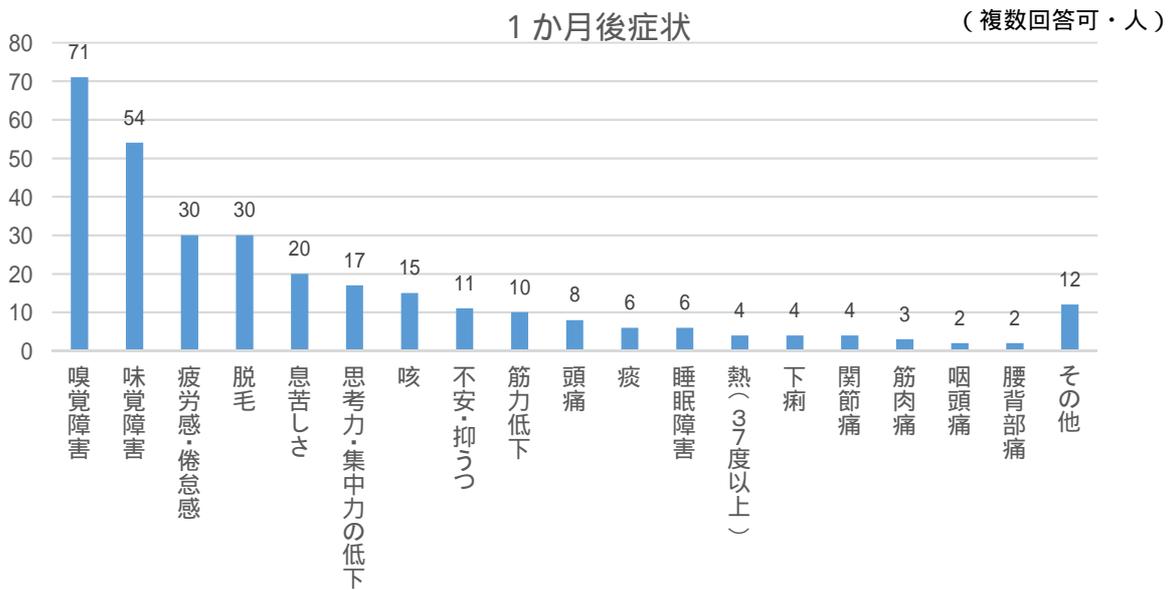
療養終了1か月後の症状の有無については、51.1%が症状があったと回答しており、1か月が経過しても約半数の回答者が何らかの症状を感じていたことが分かる。

症状としては療養終了時と同じく「嗅覚障害(71人)」「味覚障害(54人)」、次いで「疲労感・倦怠感(30人)」が多くなっているが、「脱毛(30人)」を症状に挙げる回答者が療養終了時(18人)に比して増加している。

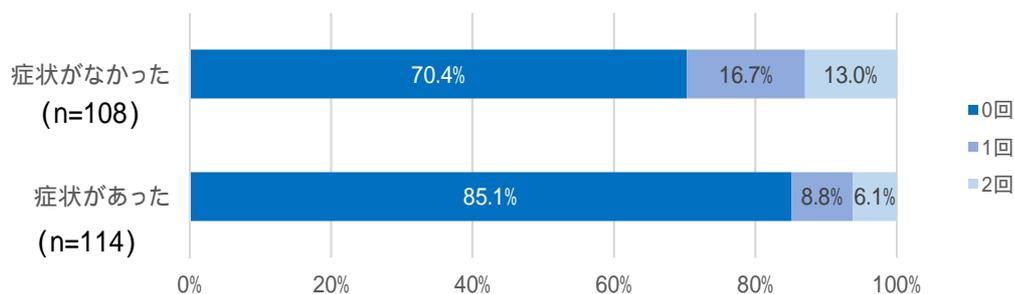
1か月後症状の有無

(n=235)

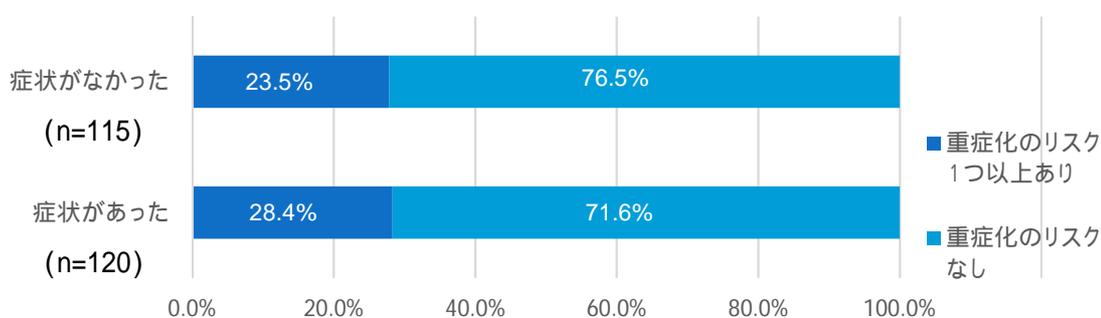




1か月後症状の有無(ワクチン接種回数別)



1か月後症状の有無(重症化リスク因子の有無別)

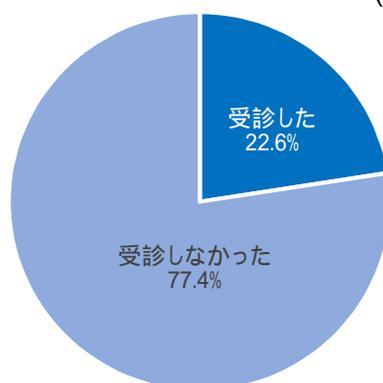


(4) 罹患後症状(後遺症)に関する医療機関の受診状況

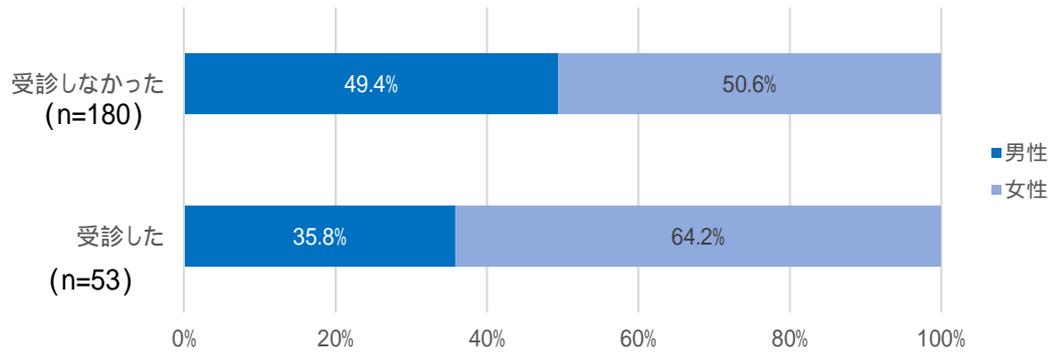
ア 医療機関の受診状況

療養終了後、後遺症について医療機関を受診したと回答した人は22.6%、受診しなかったと回答した人が77.4%であり、後遺症について医療機関を受診した人は約4分の1以下であった。

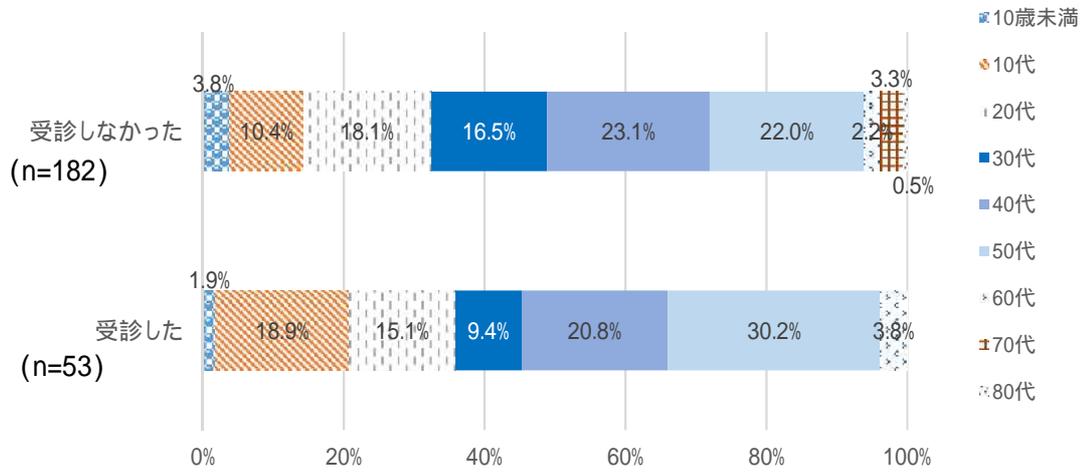
罹患後医療機関受診の有無 (n=235)



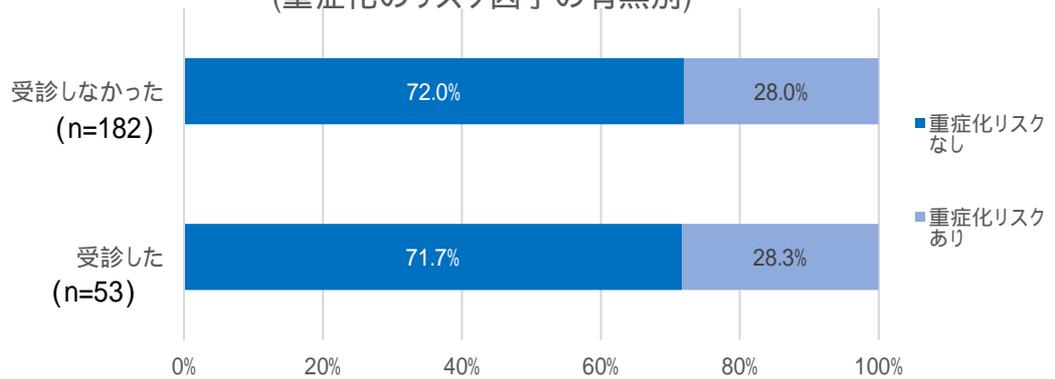
罹患後医療機関受診の有無(男女別)



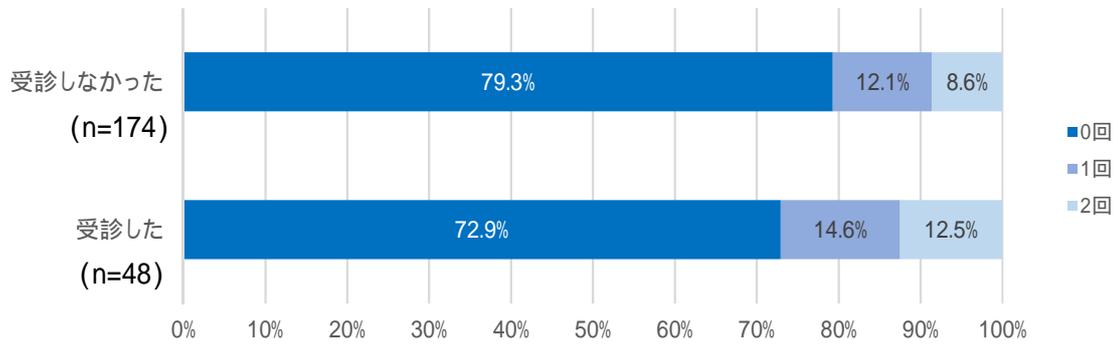
罹患後医療機関受診の有無(年代別)



罹患後医療機関受診の有無
(重症化のリスク因子の有無別)



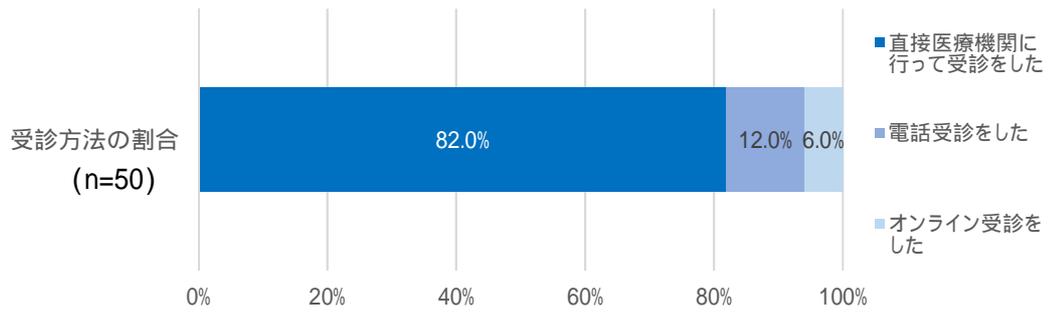
罹患後医療機関受診の有無(ワクチン接種回数別)



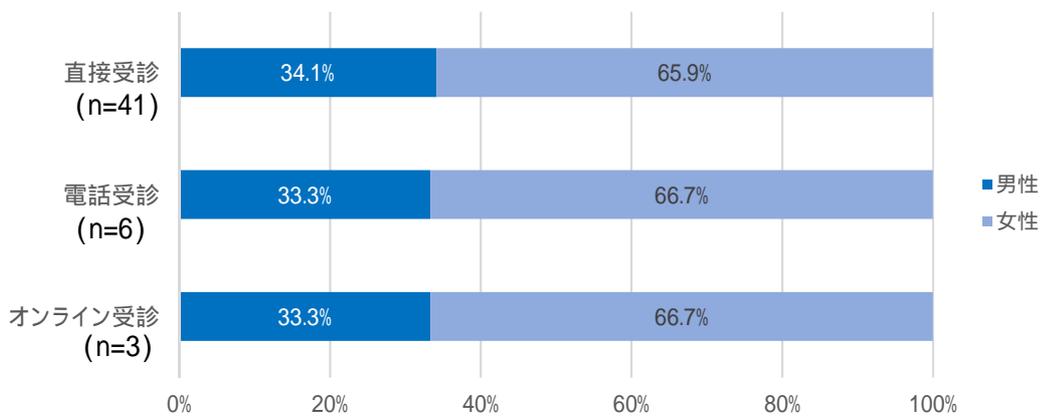
イ 受診した人の受診方法

受診したと回答した人の受診方法については、「直接医療機関に行って受診をした」と回答した人が82%であり、後遺症に係る医療機関の受診について、オンライン受診、電話受診の利用者はそれぞれ12%、6%であった。

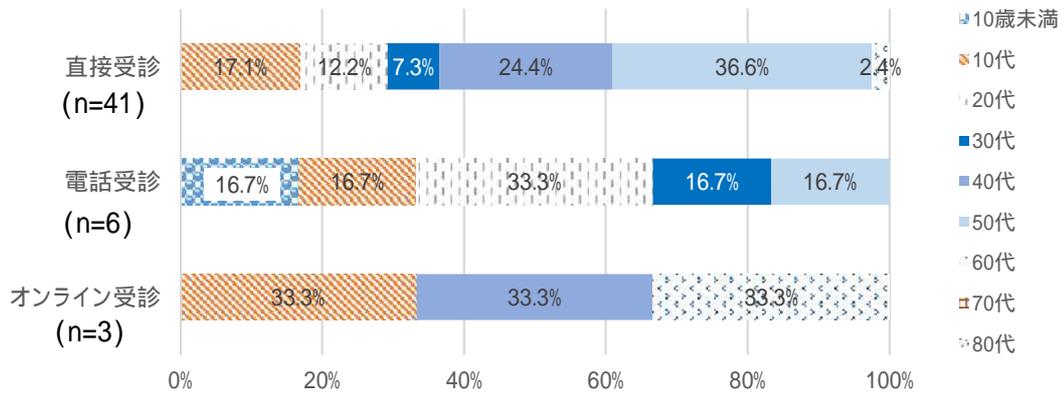
受診方法



受診方法(男女別)



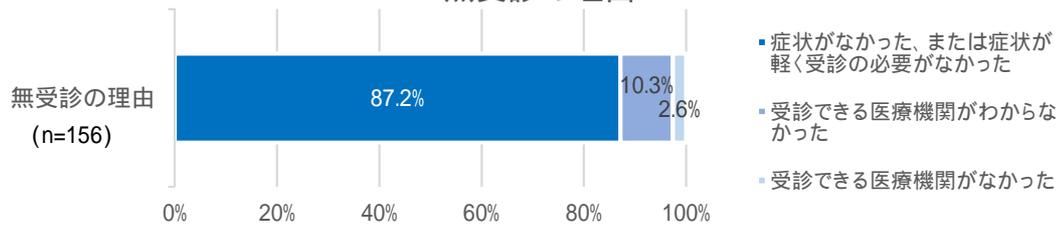
受診方法(年代別)



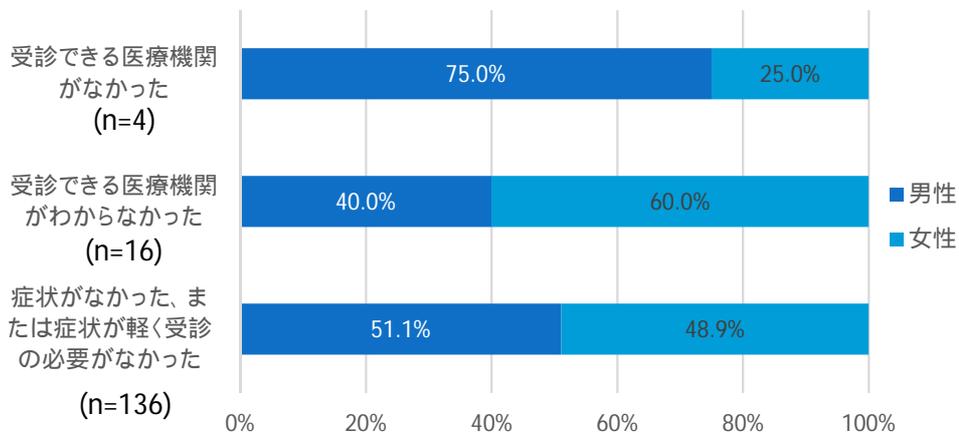
ウ 受診しなかった人の受診しなかった理由

医療機関を「受診しなかった」と回答した人の受診しなかった理由については、「症状がなかった、または症状が軽く受診の必要がなかった」と回答した人が最も多く、87.2%を占めた。

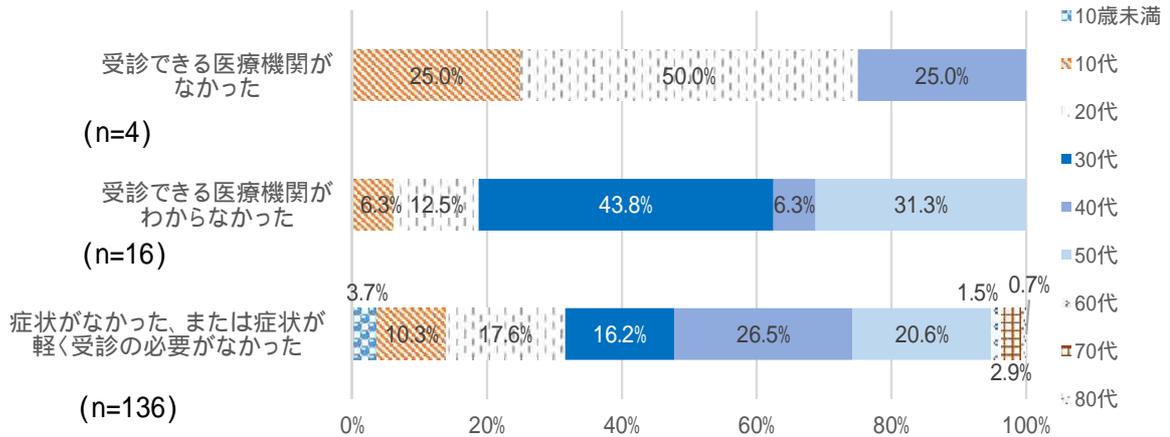
無受診の理由



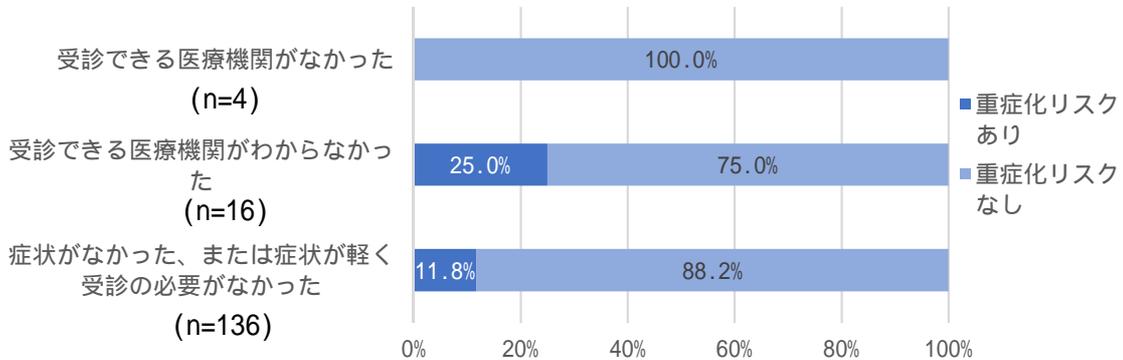
無受診理由(男女別)



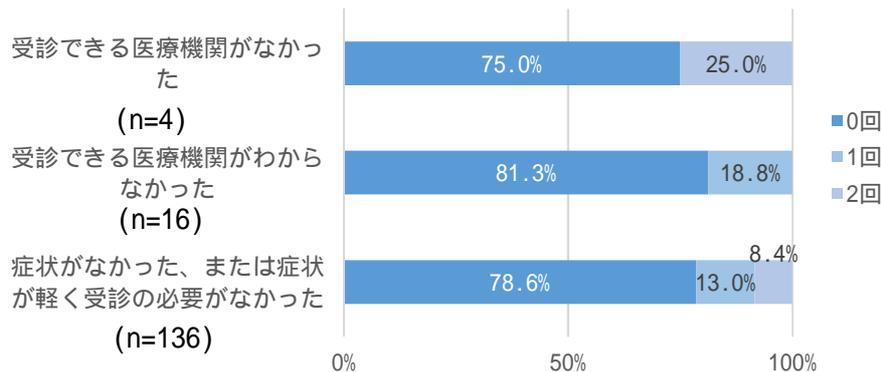
無受診理由(年代別)



無受診理由(重症化のリスク因子の有無別)



無受診理由((ワクチン接種回数別)

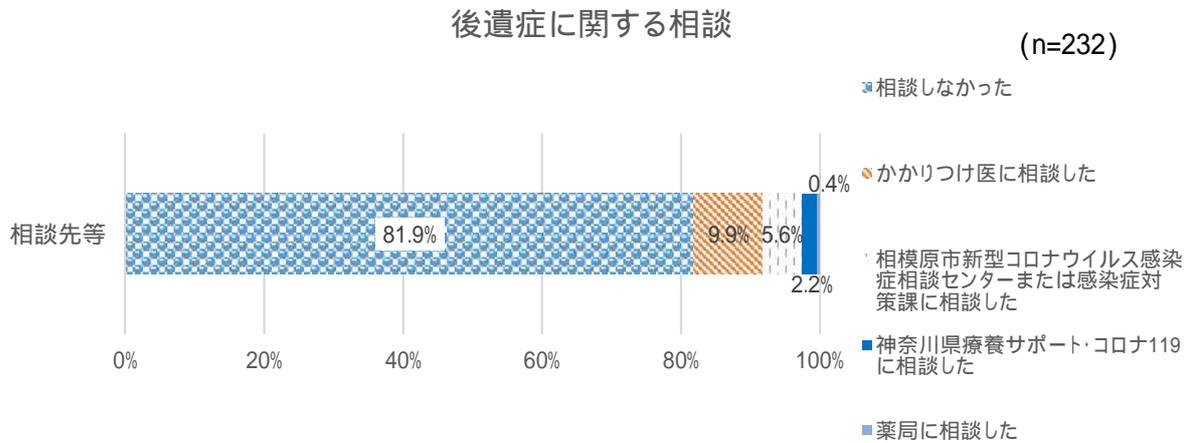


(5) 罹患後症状(後遺症)についての相談の有無

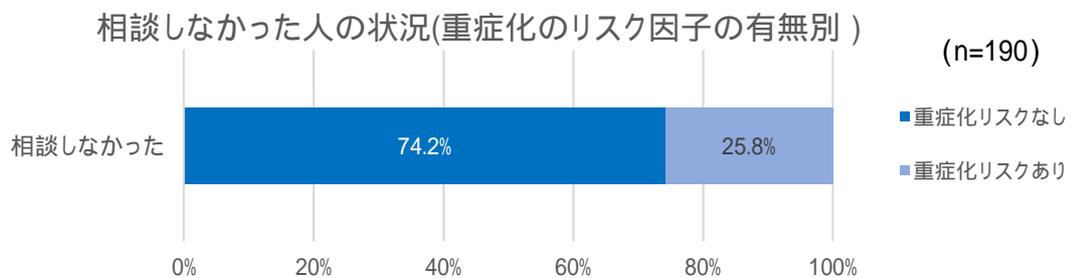
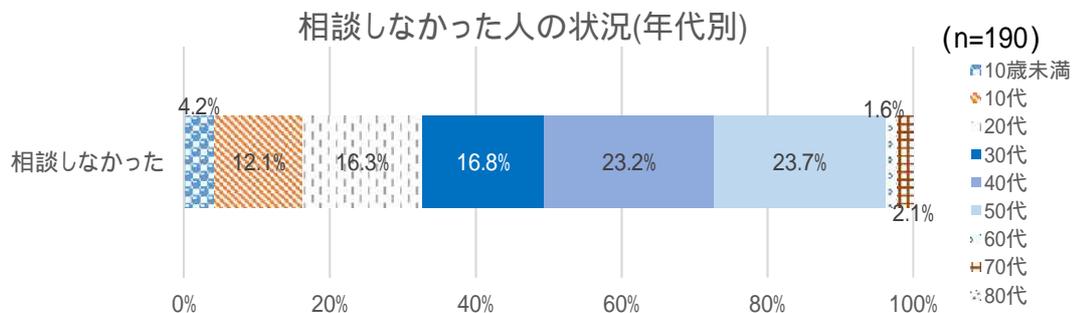
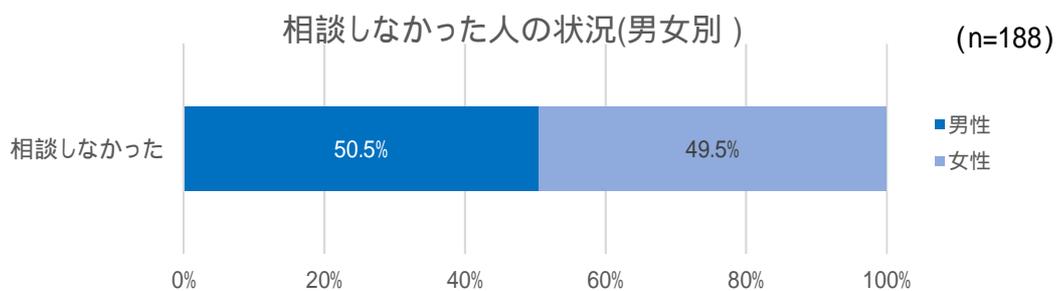
罹患後症状(後遺症)に関し、医療機関等に相談を行ったかどうかについては、81.9%の人が「相談しなかった」と回答した。相談先について回答した人の中では、「かかりつけ医に相談した」という人が9.9%で最も多かった。

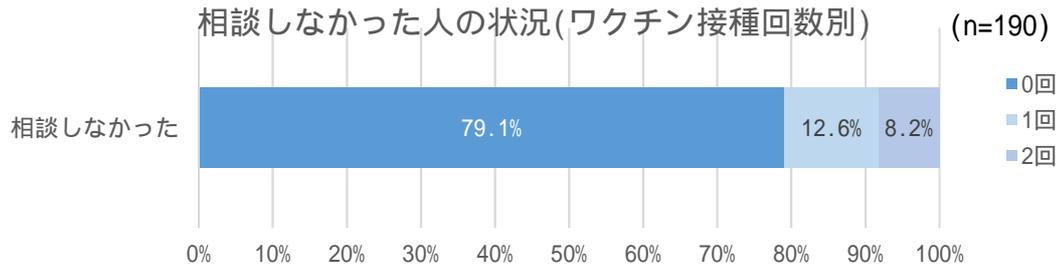
相談しなかった人の状況については、男性50.5%、女性49.5%となっており、

その他年代等の属性においても、回答者全体の構成割合と比較して差異は見られなかった。



ア 「相談しなかった」人の状況





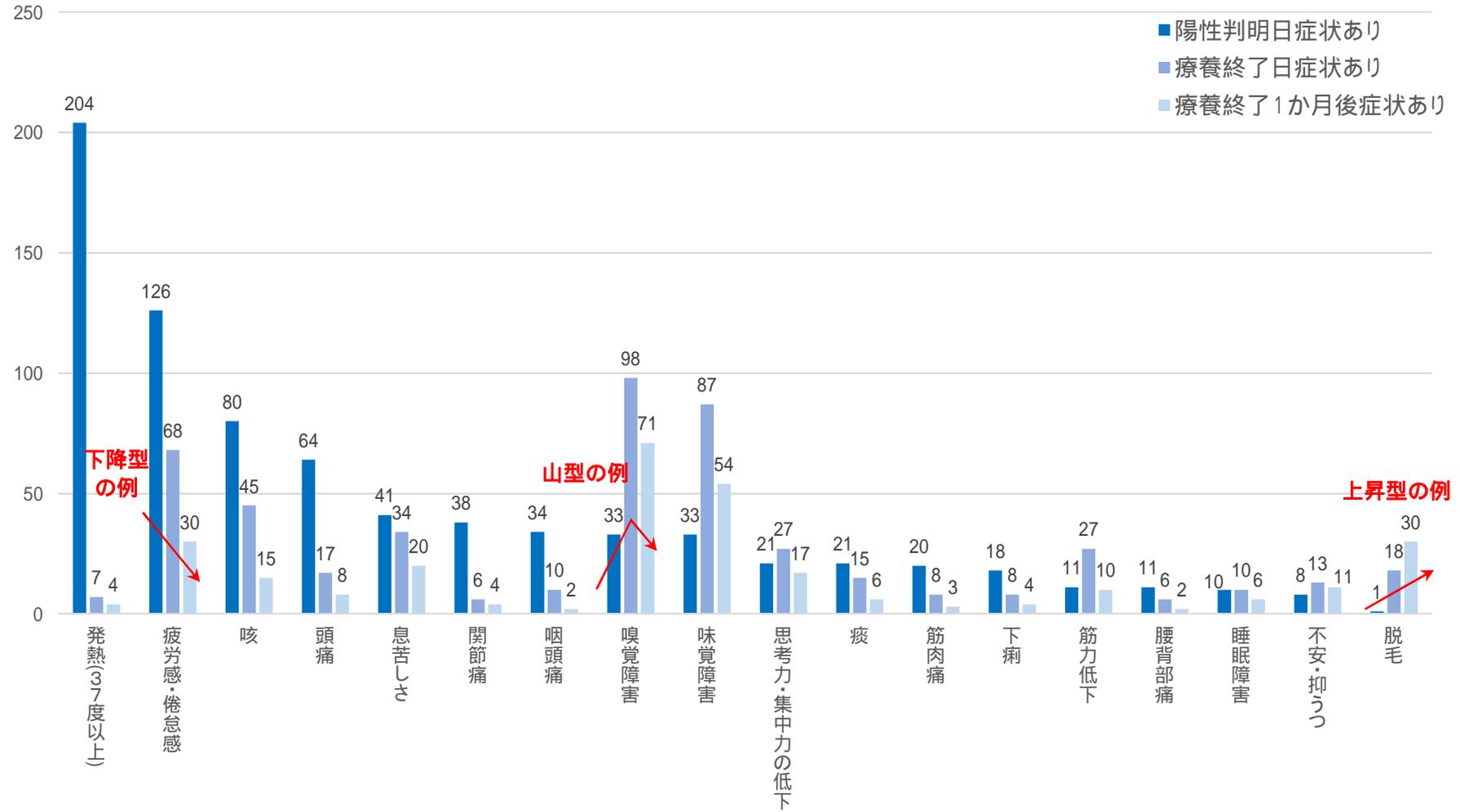
3 主要症状に関する集計

(1) 後遺症の種類及び主要な症状

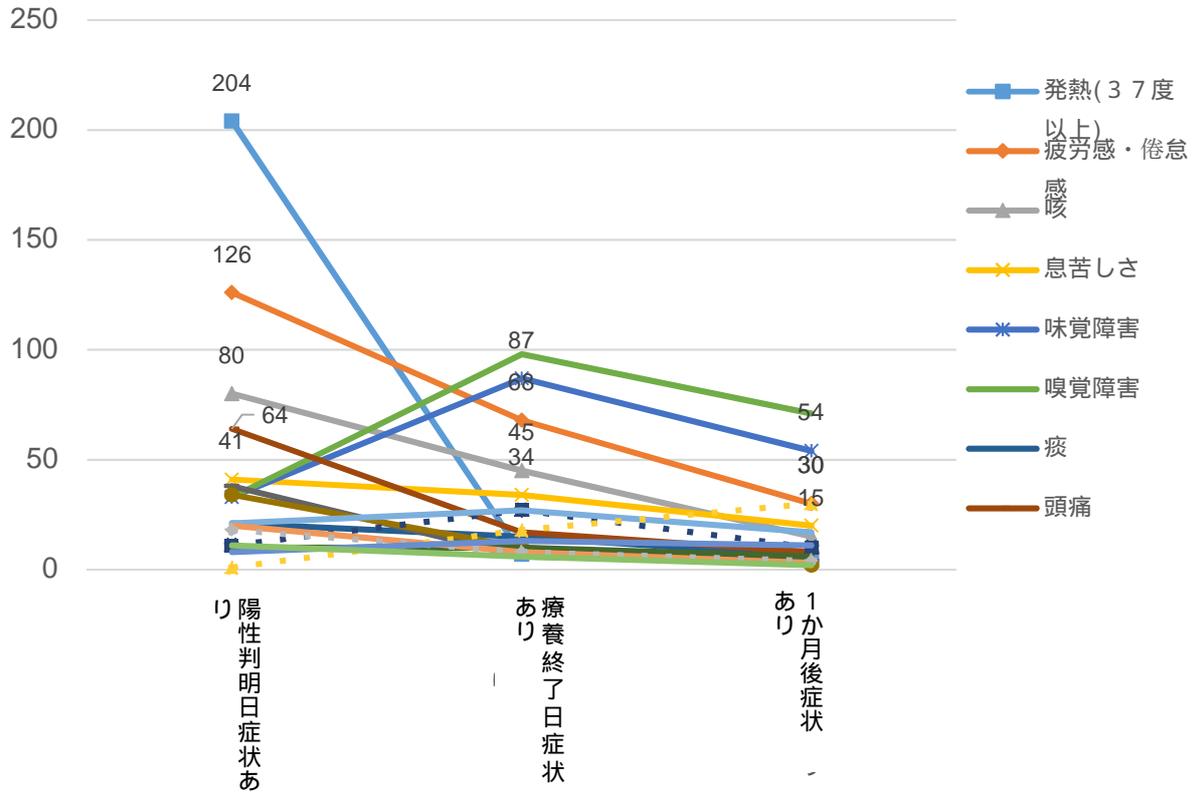
ア 後遺症の種類

回答が得られた症状について、陽性判明日、療養終了日、療養終了後1か月の各時点ごとの集計を行ったところ、以下のとおり時間の経過とともに有症状者数が減少していく症状(11種類。以下「下降型」という。)、療養終了日に増加するが、療養終了後1か月後に減少している症状(6種類。以下「山型」という。)、増加していく症状(1種類。以下「上昇型」という。)の3類型に分類することができた。

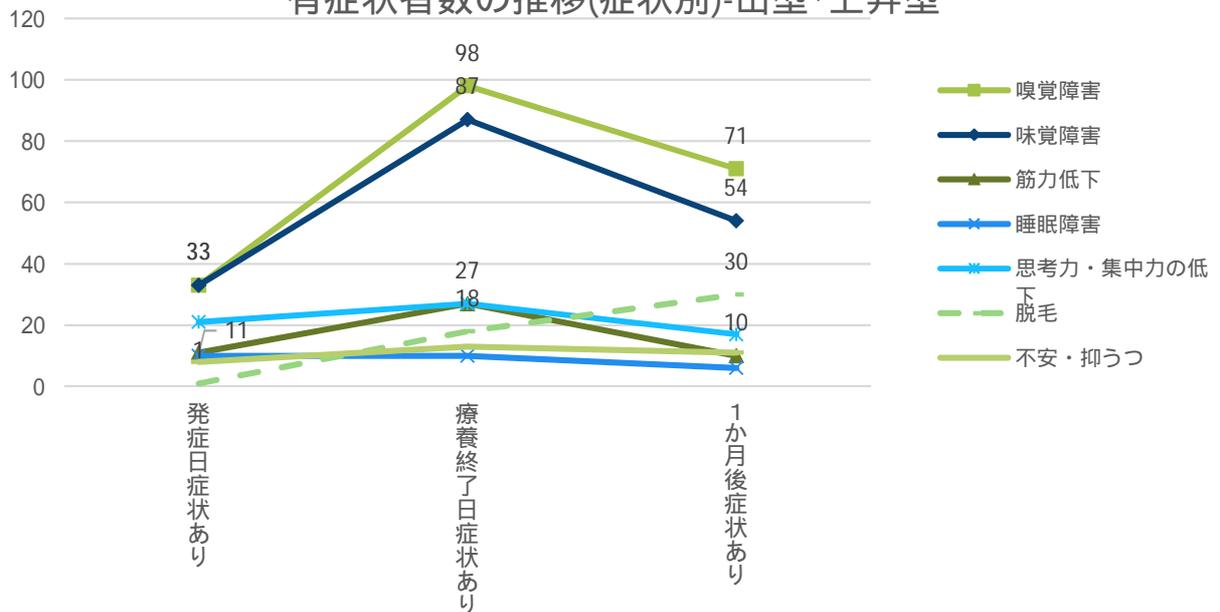
症状の経過



有症状者数の推移(症状別)-下降型



有症状者数の推移(症状別)-山型・上昇型



イ 症状の推移

< 症状の種類 >

| 症状 | 陽性判明日 症状あり(人) | 療養終了日 症状あり(人) | 療養終了1か月 後症状あり(人) | 類型 |
|------------|------------------|------------------|---------------------|-----|
| 嗅覚障害 | 33 | 98 | 71 | 山型 |
| 味覚障害 | 33 | 87 | 54 | 山型 |
| 疲労感・倦怠感 | 126 | 68 | 30 | 下降型 |
| 脱毛 | 1 | 18 | 30 | 上昇型 |
| 息苦しさ | 41 | 34 | 20 | 下降型 |
| 思考力・集中力の低下 | 21 | 27 | 17 | 山型 |
| 咳 | 80 | 45 | 15 | 下降型 |
| 不安・抑うつ | 8 | 13 | 11 | 山型 |
| 筋力低下 | 11 | 27 | 10 | 山型 |
| 頭痛 | 64 | 17 | 8 | 下降型 |
| 痰 | 21 | 15 | 6 | 下降型 |
| 睡眠障害 | 10 | 10 | 6 | 山型 |
| 発熱(37度以上) | 204 | 7 | 4 | 下降型 |
| 関節痛 | 38 | 6 | 4 | 下降型 |
| 下痢 | 18 | 8 | 4 | 下降型 |
| 筋肉痛 | 20 | 8 | 3 | 下降型 |
| 咽頭痛 | 34 | 10 | 2 | 下降型 |
| 腰背部痛 | 11 | 6 | 2 | 下降型 |

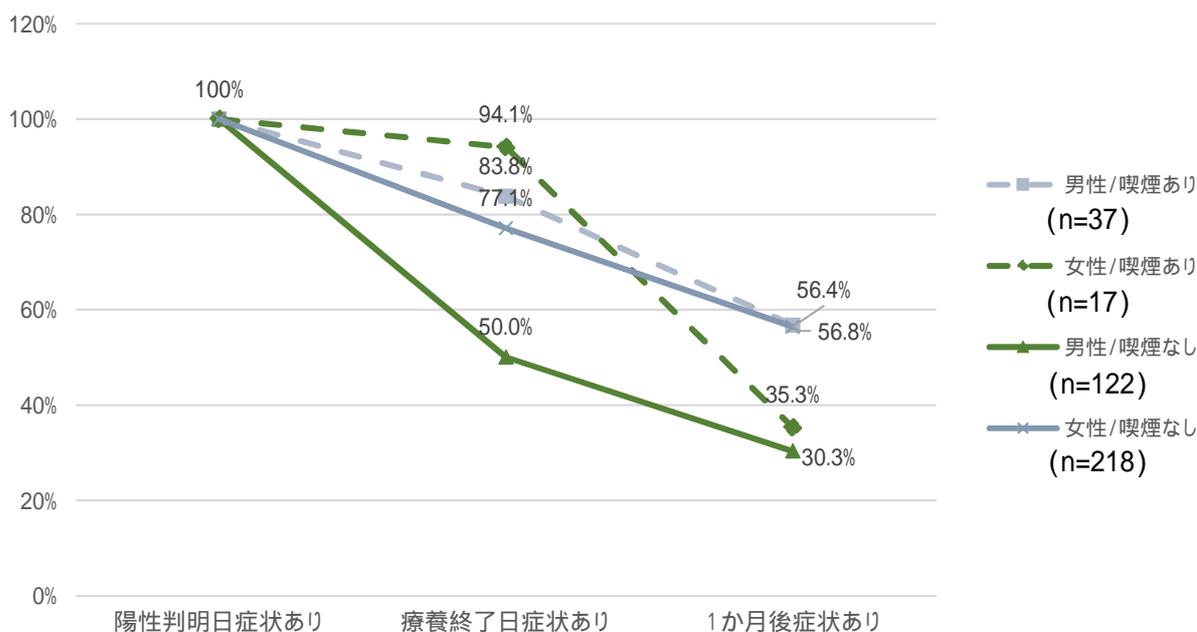
主要な症状について、陽性判明日・療養終了日・療養終了1か月後の各時点での有症者数を比較したところ、以下の特徴が伺えた。

- ・発熱は陽性判明時に現れ、療養終了時にはほぼ治まる。
- ・発熱、疲労感・倦怠感は陽性判明日に多く、療養終了後1か月後に少なくなる。
- ・嗅覚障害、味覚障害は療養終了日に増加し、療養終了1か月後に少なくなる。
- ・脱毛は陽性判明日に少なく、療養終了1か月後に多くなる。

(2) 主要な症状の有無と喫煙

喫煙者・非喫煙者における主要な症状の有無を比較したところ、非喫煙者の方が喫煙者に比べ、男女とも陽性判明日から療養終了日にかけての症状の減少率が高い傾向があった。

主要な症状の推移と喫煙状況 (男女別・喫煙の有無)



4 その他意見

後遺症について気になる点、不安な点等に関する自由記入設問では、76件の回答があった。回答された内容及び意見の概要について集計した結果は下表のとおりである。

| 回答・意見の概要 | 件数(複数回答可) |
|---------------------------------|-----------|
| 嗅覚の異常 | 21 |
| 脱毛が治らない | 19 |
| 症状がいつ収まるか不安 | 18 |
| 味覚の異常 | 15 |
| 医療機関の情報などの確な情報を提供してほしい | 12 |
| 保健所・医療機関の対応を改善してほしい | 7 |
| 後遺症外来があってほしい | 6 |
| ワクチン接種について情報が欲しい、罹患者の対応を検討してほしい | 4 |

| | |
|-------------------|---|
| 受診すべきかどうか分からない | 3 |
| 息切れがある | 2 |
| 後遺症の医療費を負担してほしい | 2 |
| 声を出しづらい | 2 |
| 以前に比べ皮膚・感覚に異常がある | 2 |
| 後遺症の薬・治療法を開発してほしい | 2 |
| その他異常を感じる | 2 |
| 思考力や記憶力の低下を感じる | 2 |
| 関節痛が治らない | 2 |
| 疲れやすい | 1 |
| 気分が沈みやすくなった | 1 |
| 人混みが怖い | 1 |
| 微熱が治らない | 1 |
| 筋肉痛が治らない | 1 |
| めまいがする | 1 |
| 妊娠・出産への影響が心配 | 1 |
| 特になし | 8 |

5 アンケート調査票

このアンケートは新型コロナウイルス感染症に罹患されたご本人についてご回答ください。
(罹患の方が小児・高齢者などでアンケート回答が難しい場合は、代理の方がご回答ください)

問1 新型コロナウイルス感染症に罹患した時の年齢について回答してください。

【セレクト】【必須】

| |
|---------------------|
| 10 歳未満 |
| 10 ~ 14 歳 |
| 15 ~ 19 歳 |
| ・ (20 ~ 89 は 5 歳刻み) |
| ・ |
| 85 ~ 89 歳 |
| 90 歳以上 |

問2 性別について回答してください。【ラジオボタン】【必須】

男性

女性

その他・答えたくない

問3 身長・体重について回答してください。【テキストボックス】

身長 cm ・ 体重 kg

問4 新型コロナウイルス感染症に罹患した時に、喫煙されていましたが。当てはまるものを回答してください。【ラジオボタン】【必須】

喫煙していた

喫煙していなかった

問5 基礎疾患がありますか。当てはまるものをすべて回答してください。

【チェックボックス】【必須】

基礎疾患はない

糖尿病

慢性呼吸器疾患 (気管支喘息含む)

現在治療が必要な重度の心疾患 (症状や心不全を伴う冠動脈疾患、心筋症など)

高度慢性腎臓病

治療中の悪性腫瘍

免疫低下状態 (ステロイド等の免疫抑制剤使用、臓器移植後、血液・骨髄移植、HIV、
原発性免疫不全等)

肝硬変

その他【テキストボックス】

問6 新型コロナウイルス感染症に罹患する前に、ワクチンを何回接種していましたか。(接種していない方は「0」を選んでください)【セレクト】

回

| |
|---|
| 0 |
| 1 |
| 2 |

療養期間についてお伺いします。

問7 発症日(無症状だった方は検査日)について回答してください。(不明の場合はおおよその日付で差支えございません)【セレクト】【必須】

2021年 月 日

| | |
|----|----|
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| 12 | 31 |

問8 療養解除日(療養終了後、外出可能になった日)について回答してください。(不明の場合はおおよその日付で差支えございません)【セレクト】

2021年 月 日

| | |
|----|----|
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| 12 | 31 |

問9 入院の有無について回答してください。【ラジオボタン】

- 入院した(酸素投与を受けた)
- 入院した(酸素投与を受けていない)
- 入院していない

発症日の状況についてお伺いします。

問 10 発症日または検査日に症状がありましたか【ラジオボタン】【必須】

症状がなかった（無症状で検査を受けた）

症状があった

問 11 問 10 で発症日に「症状があった」と答えた方は、当時の症状で当てはまるものをすべて回答してください。【チェックボックス】

熱（37度以上）

疲労感・倦怠感

咳

息苦しさ

味覚障害

嗅覚障害

痰

頭痛

関節痛

咽頭痛

筋力低下

睡眠障害

思考力・集中力の低下

筋肉痛

下痢

脱毛

不安・抑うつ

腰背部痛

その他【テキストボックス】

後遺症についてお伺いします。

問 12 療養解除日（療養終了後、外出可能になった日）に症状がありましたか【ラジオボタン】【必須】

症状がなかった

症状があった

問 13 問 12 で療養解除日に「症状があった」と答えた方は、当時の症状で当てはまるものをすべて回答してください。【チェックボックス】

熱（37度以上）

疲労感・倦怠感

咳

息苦しさ

味覚障害

嗅覚障害

痰

頭痛

関節痛

咽頭痛

筋力低下

睡眠障害

思考力・集中力の低下

筋肉痛

下痢

脱毛

不安・抑うつ

腰背部痛

その他【テキストボックス】

問 14 療養終了して1か月後に症状がありましたか【ラジオボタン】【必須】

症状がなかった

症状があった

問 15 問 14 で療養終了して 1 か月後に「症状があった」と答えた方は、当時の症状で当てはまるものをすべて回答してください。

【チェックボックス】

| | | |
|---------------|----------------------|------|
| 熱（37度以上） | 疲労感・倦怠感 | 咳 |
| 息苦しさ | 味覚障害 | 嗅覚障害 |
| 痰 | 頭痛 | 関節痛 |
| 咽頭痛 | 筋力低下 | 睡眠障害 |
| 思考力・集中力の低下 | 筋肉痛 | 下痢 |
| 脱毛 | 不安・抑うつ | 腰背部痛 |
| その他【テキストボックス】 | <input type="text"/> | |

問 16 現在も新型コロナウイルス感染症に関連する症状がありますか【ラジオボタン】【必須】

症状がない

症状がある

問 17 問 16 で現在も「症状がある」と答えた方は、症状で当てはまるものをすべて回答してください。

【チェックボックス】

| | | |
|---------------|----------------------|------|
| 熱（37度以上） | 疲労感・倦怠感 | 咳 |
| 息苦しさ | 味覚障害 | 嗅覚障害 |
| 痰 | 頭痛 | 関節痛 |
| 咽頭痛 | 筋力低下 | 睡眠障害 |
| 思考力・集中力の低下 | 筋肉痛 | 下痢 |
| 脱毛 | 不安・抑うつ | 腰背部痛 |
| その他【テキストボックス】 | <input type="text"/> | |

問 18 療養終了後からこれまでの間に新型コロナウイルス感染症に関連する症状で医療機関の受診をしましたか（オンライン・電話等での受診を含む）。当てはまるものをすべて回答してください。

【チェックボックス】

受診しなかった

オンライン受診をした

電話受診をした

直接医療機関に行って受診をした

入院した

問 19 問 18 で療養終了後からこれまでの間に「受診しなかった」と回答した方は、その理由をお答えください。

【ラジオボタン】

症状がなかった、または症状が軽く受診の必要がなかった

受診できる医療機関がなかった

受診できる医療機関がわからなかった

その他【テキストエリア】

問 20 療養終了後からこれまでの間に新型コロナウイルス感染症の症状で相談をしましたか（オンライン・電話等での相談を含む）当てはまるものをすべて回答してください。【チェックボックス】

相談しなかった

かかりつけ医に相談した

薬局に相談した

相模原市新型コロナウイルス感染症相談センターまたは感染症対策課に相談した

神奈川県療養サポート・コロナ 119 に相談した

その他【テキストエリア】

問 21 新型コロナウイルス感染症の後遺症について、気になる点、ご心配なことがあればご記入ください。【テキストエリア】

これでアンケートは終了です。
ご協力ありがとうございました。